

# 活動報告書

【スポーツ団体大会開催助成】

助成活動細目		競技会開催 スポーツ普及活動		
助成決定者名		公益社団法人 日本ダーツ協会		
活動名		第42回日本ダーツ選手権大会		
活動の成果		<p>ソフトチップの部では、128名の選手が参加し、ダーツマシン11台を使用して、男子シングルス、女子シングルス、ダブルスによる、A・B、Cフライト、各部門にて行った。                      スティール部では、68名の選手が参加し、ダーツスタンド19台を使用して、オープンシングルス、オープンダブルスを行った。                      各ボードに審判を配置したことで、厳密かつ円滑に試合を進行することが可能であった。全国トップレベルの選手達の激戦が繰り広げられ、レベルの高い大会となった。                      ダーツという従前のダーツ競技のほか、ソフトチップダーツとの融合をより一層促進し、双方の競技それぞれの利点を生かし、本来のダーツ競技の伝統を保持しつつも、融合による競技者人口拡大によって、競技水準の向上をも狙うことが出来た。                      また、スティールの部はダーツの専門チャンネルでシングルス・ダブルスの決勝が放映され、検索ランキングも上位で、本大会に対する歴史と注目の高さを垣間見ることができた。</p>		
活動に対する評価		<p>予定されていた種目は、全種目実施することが出来た。本大会は、昭和50年4月、東京都で第1回目を開催してから、今年で42回目を迎え、昨年度より新たに創設されたソフトチップの部を愛知県にて開催。                      ソフトチップダーツは認知度はあるが、スポーツとしての概念はない中、参加した多くの選手に、アルコール禁止で、ドレスコードのある大会はJDAだけである。                      本大会の開催をきっかけに、ソフトチップダーツも、アミューズメントからスポーツとしての認識が全国に広がることを望んでいる。                      スポーツとしてのソフトチップダーツ活動を継続していただきたいなど、聞くことも出来、当協会の事業に対する期待と熱意を、あらためて強く感じた。                      ルールを重視した大会を開催することで、ダーツ競技の発展、競技レベルそのものの底上げ、選手の地位向上などに寄与することができた。</p>		
活動の実施方法	第三者への委任（事務委任等）の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	※第三者への委任（事務委任等）が「有」の場合、以下の記入するとともに、委任先の収支決算書を提出すること	
	委任先の組織名称			
	委任の内容			
実施した活動の内容	開催期間・開催日	平成29年3月12日（ソフトチップの部） 平成29年3月20日（スティールの部） ( 2 日間)		
	大会種別	<input type="checkbox"/> 国際大会 <input checked="" type="checkbox"/> 日本選手権 <input type="checkbox"/> 全国大会 総合競技大会の予選会を兼ねたか <input type="checkbox"/> 兼ねた <input checked="" type="checkbox"/> 兼ねていない		
	主催者	公益社団法人 日本ダーツ協会		
	共催者			
	開催場所	ソフトチップの部 まんがねっとうラウム豊田広川店 豊田市広川町7-92-1 スティールの部 静岡県総合研修所もくせい会館 富士ホール 静岡市葵区鷹匠3丁目6-1		
	大会参加要件	特になし		
		参加人数	196 人	参加国数 ※国際大会の場合 か国
	活動の内容	大会の広報は、ポスター、大会要項を作成し、各都道府県支部や認定試合場や関係施設に配布。当協会HPやSNSにて告知し周知の徹底を図った。 ソフトチップの部 ・男子シングルス、女子シングルス、ダブルスによる、A・B、Cフライト ・男女シングルスはトーナメント方式 ・ダブルスは、予選ラウンドロビン、本線トーナメント方式 員30名／係員 8名／選手 128名 合計166名 スティールの部 ・オープンシングルス、オープンダブルスを、トーナメント方式 ・役員25名／係員 4名／選手 68名 合計97名 ・競技成績上位者1位、2位、3位タイを表彰した。 ・大会実施後は、大会報告書を作成し、各都道府県支部や認定試合場や関係施設に配布		

## 活動報告書

【スポーツ団体大会開催助成】

助成活動細目	競技会開催 ----- スポーツ普及活動		
助成決定者名	公益社団法人 日本ダーツ協会		
活動名	第42回日本ダーツ選手権大会		
活動計画及び実績	年度当初計画		実績
	観戦者数	150 人	80 人
	助成金以外の事業収入額	1,340,000 円	865,000 円
	登録会員（競技人口）数	930 人	857 人
大会に関する広報活動 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> テレビCM <input checked="" type="checkbox"/> 広報媒体への掲載 <input checked="" type="checkbox"/> SNS <input type="checkbox"/> その他 ( )		
基金助成金以外の収入増加に 向けた取組み	<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった	取組内容	寄付金による収入の増加
情報公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行っていない 理由： ( )	
	公表した内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない 理由： ( )	
備考			

※本報告書はA4サイズ2枚で印刷してください。